

大正デモクラシー

⑥憲法の本義を説いて

- 1912年、明治天皇が亡くなり、大正天皇が即位。(①_____)

当時、藩閥政治が行われていたが度々内閣と議会とで衝突が起こっていた。藩閥の②_____が3度目の組閣をしたが、議会を無視する態度だとし、尾崎行雄・犬養毅らにより憲法に基づく政治を守ろうとする運動が起きた。(③_____)

桂太郎内閣はわずか50日余りで総辞職となり、日本は④_____政治へと移っていった。

- 第一次世界大戦を機に、自由主義と民主主義の実現を求める⑤_____という風潮が広まる。

その思想を広める上で大きな役割を果たしたのが、民本主義を主張した⑥_____と、憲法学者で天皇機関説を主張した⑦_____だった。

- 大戦中は好景気が続き、シベリア出兵を見込んだ米の買い占めなどにより米の値段が大幅にあがったため、米の安売りを求める⑧_____が全国に広がった。

政府は米を安売りし、軍隊を出動して騒動をしずめた。

- 米騒動の責任をとり、寺内正毅内閣が退陣すると、立憲政友会総裁の⑨_____を首相とし、陸軍・海軍・外務の3大臣以外は、すべて立憲政友会の党员で組織する本格的な⑩_____が成立した。

⑦デモクラシーのうねり

- 日本は国際連盟の⑪_____となり、アメリカ・イギリスなどとの国際協調を重視した。

中国への武力行使を抑制
陸軍・海軍の軍縮を行う

- 大戦後、日本の貿易は再び輸入が輸出を上回り景気が悪化する、戦後恐慌の中、さまざまな社会運動が広がりを見せた。

労働者の増加により⑫_____がしきりに起こる。

1920年、日本で初めての⑬_____が開かれる。(労働者が主体となり地位向上をめざす)

農村では地主に対して小作料の引き下げ・耕作の権利を要求する⑭_____争議がしきりに起こる。

女性の地位を高めようとする運動を進めていた⑮_____や市川房枝らにより女性の⑯_____獲得を目指す運動が起こる。

1922年、部落差別からの解放と自由・平等を求める⑰_____を結成。

1930年、アイヌ民族を差別から解放する⑱_____が設立。

- 1924年、第二次護憲運動が起こり、憲政会総裁の加藤高明が首相となる→以後の8年間、政党の総裁が内閣を組織することが慣例となった。(⑲_____)

1925年に満⑳_____歳以上の㉑_____に選挙権を与える普通選挙法が成立した。それと同時に㉒_____を制定し、共産主義に対する取りしまりを強めた。

- ①大正政変 ②桂太郎 ③第一次護憲運動 ④政党 ⑤大正デモクラシー ⑥吉野作造 ⑦美濃部達吉
⑧米騒動 ⑨原敬 ⑩政党内閣 ⑪常任理事国 ⑫労働争議 ⑬メーデー ⑭小作 ⑮平塚らいてう
⑯参政権 ⑰全国水平社 ⑱北海道アイヌ協会 ⑲憲政の常道 ⑳25 ㉑男子 ㉒治安維持法

大正デモクラシー

⑧モボ・モガの登場

- 大正時代には、給与生活者やタイピスト、バスの車掌などの職業につく女性（①_____）が増加。

都市化にともない、衣食住の生活様式も西洋化が進み、女性にも洋服が普及する。

トンカツ、カレーライスなどの洋食も普及する。

洋間をもうけた「②_____」など生活も洋風化していった。

1923年9月1日に起こった③_____により、東京・横浜を中心に壊滅状態に→復興の中で近代的な都市へ

- 明治時代末期に義務教育がほぼいきわたったのを受けて、大正時代には中等・高等学校の普及が進んだ。

都市の発展と知識人の増加を背景に、活字文化が広がりを見せ、新聞や雑誌、文学全集なども出版される。

1925年に東京、大阪で始まった④_____が全国に普及し、新聞と並ぶ情報源となる。

娯楽として、映画や歌謡曲、野球などのスポーツが人気。「⑤_____（近代）」という言葉が流行する。

洋装でおしゃれをした男女の若者たちは、モボ・モガと呼ばれた。

- 学問・文学・芸術に新しい傾向が生まれる。

西田幾多郎（善の研究）、柳田国男（民俗学）など独創的な研究者が現れる。

文学では、⑥_____（暗夜行路）らの白樺派や谷崎潤一郎、⑦_____（羅生門）、プロレタリア文学の小林多喜二らが活躍する。美術では洋画の岸田劉生、音楽では洋楽の山田耕作らが活躍する。